

長野県環境保全研究所 山と自然のサイエンスカフェ@信州（通算第69回）

「**私たちが知らない、クマの暮らし。**」の参加者を募集します

クマのからだに残された記録を調べると、そのクマが何を食べ、どのような環境で暮らしてきたのかが見えてきます。クマの暮らし方をひも解くことで、クマと人との「すみ分け」を考えます。

日 時

令和8年（2026年）11月5日（木曜日）午後6時～午後7時30分

開催方法

会場及びオンライン（Zoom）

会 場

平野珈琲 飯綱 山の喫茶室
（長野市富田1-628）

話題提供者

森林総合研究所

鳥獣生態研究室長 中下 留美子

大型野生動物、主にクマ類の生態を研究している。とくに、ツキノワグマの食性や行動を手がかりに、人と野生動物のあいだに生じる軋轢問題に取り組んでいる。また、学生時代よりNPO 法人信州ツキノワグマ研究会に携わり、普及啓発活動をライフワークとして続けている。



©信州ツキノワグマ研究会

人との共生が課題となっているツキノワグマ

定 員（先着順）

会場：20名、オンライン（Zoom）：50名

参加費 無料

申込方法

「ながの電子申請サービス（長野県）」（下のURL又は二次元コード）からお申し込みください。

【会場で参加】

会場参加用URL:

https://apply.e-tumo.jp/pref-nagano-u/offer/offerList_detail?tempSeq=75620



【オンライン（Zoom）で参加】

オンライン（Zoom）参加用URL:

https://apply.e-tumo.jp/pref-nagano-u/offer/offerList_detail?tempSeq=75623



【報道機関の方へ】

※会場の都合により多くの方の来場が難しいため、当日、会場で取材を希望される場合は、別紙の「取材申込書」にて10月30日（金曜日）午後3時までにお申し込みください。

受付期間 令和8年（2026年）10月20日（火曜日）午前9時～11月3日（火曜日・祝）午後4時まで
（定員に達し次第、受付を締め切ります。）

サイエンスカフェとは 専門家と一般市民が、飲み物を片手に科学について気軽に語り合う場です。
飯綱高原の森の息吹が届くカフェで、クマと人のかかわりについて考えてみませんか。

このイベントは、信州環境カレッジの地域講座にも登録されています。

信州環境カレッジWEBサイト URL: <https://shinshu-ecollege.pref.nagano.lg.jp/>



（問合せ先）
担 当 環境保全研究所自然環境部（飯綱庁舎）
浜田、浦山
電 話 026-239-1031（代表）
FAX 026-239-2929
E-mail kanken-shizen@pref.nagano.lg.jp

（問合せ先）
担 当 環境部 環境政策課 企画経理係
山本、塩沢
電 話 026-235-7169（直通）
026-232-0111（代表）内線 2720
FAX 026-235-7491
E-mail kankyo@pref.nagano.lg.jp